

区自治協議会提案事業 事業評価書

北区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	北区 魅力発信継承事業 【事業費予算 800千円】
事業目的・概要	北区の豊かな自然や文化を残していくためには、それらの魅力を理解し継承していく人材が必要である。それらの魅力を区内外へ広く発信することで愛着の醸成を図り、次世代の人材育成につなげる。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>① トークセッション遠藤麻理さんと語る福島潟の楽しみ潟 (かた) 日時 令和4年11月5日(土)午後2時～3時30分 会場 水の駅 ビュー福島潟6階展望ホール 参加者数 98人(来場者78人、出演者6人、スタッフ14人) 出演者 遠藤麻理さん(フリーアナウンサー)、大倉雄二さん(割烹大倉屋社長)、赤井麻奈美さん(ビュー福島潟レンジャー)、曾部珠代さん(市学芸員)、豊栄高校 2人(R2～3提案事業福島潟PR動画作成関係者) アンケート結果(回答数73枚) 大変よかった 54人、よかった 17人、普通 1人</p> <p>感想 ・北区の今まで知らなかった魅力をたくさん知ることができた。 ・すぐ近くに住んでいたが、初めて知る事が多く楽しかった。</p> <p>② 北区まるごとゼーンブ撮って! フォトコンテスト 【募集テーマ】 自分の大好きな北区の場所やものを紹介する写真(景色、食べ物、祭り、地域行事、産業など) 【応募方法】 インスタグラムで「#新潟市北区2022」「#キタク大好き」の2つのハッシュタグと、 被写体のタイトルと撮影場所、説明を添えて、写真を投稿 【募集期間】9月4日～11月20日 【賞の選定】 委員の投票により優秀賞3点、入選10点を選定し市のHPや区役所だよりで紹介。 【応募作品の活用】 ・応募作品で令和5年度カレンダーを作成し、区内公共施設等に配布した。 ・2月下旬～3月上旬に、北区役所1階交流スペースで入賞作品展を開催した。 ・応募写真は区の魅力PRに広く活用予定。</p>
事業の評価 (地域課題の抽出方法や 企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の 評価など)	<p>① トークセッション遠藤麻理さんと語る福島潟の楽しみ潟 (かた) 遠藤麻理さん効果で区外から初めて来てくれた人も多く、また、参加者が遠藤さんのラジオ番組に投稿してくれたことでPRにつながった。 レンジャーから、春の菜の花だけでなく冬の福島潟の魅力も紹介してもらったことで、通年を通して訪れる人も増えるのではないかとと思われる。</p> <p>② 北区まるごとゼーンぶ撮って! フォトコンテスト 21名・123件の投稿があった。インスタグラムを活用したことで、受賞作品以外の投稿についても幅広い人の目に触れることとなり、北区の魅力を広く発信することにつながった。 カレンダーを作成し配布することにより、SNSを利用しない世代にも、北区の身近な魅力を紹介することができた。</p>
備考	